

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	普通河川緑屋川護岸修繕工事	鳥取県日南町	4,742,100	4,400,000	

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	普通河川緑屋川護岸修繕工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鳥取県日南町
交付金事業実施場所		鳥取県日野郡日南町阿毘縁

<p>交付金事業の概要</p>	<p>普通河川緑屋川は島根県との県境に端を発する狭小河川であり、その流末は印賀川を通じ日南湖（菅沢ダム）に注いでいます。          当河川は川幅が1.0～1.5m程度の小河川ですが、融雪により町道法面が崩壊したことにより流水が対岸へ流れたため、対岸の民地が側方侵食を受けたものです。《側方侵食による崩壊部は延長L=34.0m》          当河川は今後側方侵食及び河床低下が進行していく見込みが高く、下流への土砂流出の恐れもあり対策が必要です。          また、上記町道は宅地への唯一の進入路であり、民生安定上必要不可欠な路線であるため、地域住民から早期復旧の要望が強く出されています。このことにより発電用施設の周辺地域における公共用施設の整備（護岸修繕）を図り、地域住民の福祉の向上を図ります。 令和2年度施工延長L=11m</p>				
<p>交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>町道は宅地への唯一の進入路であり、民生安定上必要不可欠な路線であるため、地域住民から早期復旧の要望が強く出されています。          普通河川緑屋川護岸修繕事業は3ヵ年計画で護岸の修繕を行なうものです。          護岸修繕全体計画L=34m           （目標）護岸修繕区間に対する修繕割合100%</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>平成30年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>		<p>令和2年度</p>
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>護岸崩壊箇所の修繕計画を3年としているため。</p>				
	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>	<p>単位</p>	<p>評価年度</p>	<p>令和2年度</p>
	<p>護岸修繕区間における修繕割合 100%</p>	<p>護岸修繕済延長/護岸修繕を要する延長</p>	<p>成果実績 目標値 達成度</p>	<p>% % %</p>	<p>100 100 100</p>

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	護岸修繕3ヵ年計画終了後に評価を実施する。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	無					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	30年度	令和元年度	令和2年度
	護岸修繕の延長	活動実績	m	12.0	11.0	11.0
		活動見込	m	11.0	11.0	11.0
		達成度	%	109.1	100.0	100.0
交付金事業の総事業費 等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
総事業費	4,497,120	4,882,900	4,742,100	総事業費14,122,120円		
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
護岸修繕工事		指名入札		有限会社 今松工務店(日南町)		4,742,100
交付金事業の担当課室	日南町 建設課 基盤整備室					
交付金事業の評価課室	日南町 建設課 基盤整備室					